

「健康経営優良法人～ホワイト500～」に3年連続認定

株式会社デサント（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：石本雅敏）は、経済産業省と日本健康会議が主催する健康経営優良法人認定制度で、社員の健康管理を経営的な視点で捉えた「健康経営」の取り組みが認められ、大規模法人部門で、「健康経営優良法人2019（ホワイト500）」に認定されました。

「健康経営優良法人～ホワイト500～」とは、健康経営に取り組む優良な法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的に評価を受けることができる環境を整備することが目標とされています。当社は、開始初年度から3年連続での認定となりました。

当社は、「すべての人々に、スポーツを遊ぶ楽しさを」という企業理念に基づき、スポーツを通じて人々の身体と心を豊かにし、健全なライフスタイルの創造に貢献する企業として、従業員の健康こそが会社の原動力であるとの信念を持って経営を行っています。当社が具体的に実施している施策は以下の通りです。

1. 東京、大阪オフィスに健康管理室を設置し保健師5名、衛生管理者1名が常駐し嘱託産業医4名（内、精神科医2名）とともに全従業員の健康管理をすすめています。
2. 健康診断は労働時間や雇用期間に関係なく、全従業員に実施しています。特にがん検診の受診を強化し、早期発見早期治療へ繋げています。
3. 健康増進事業として「ひと駅歩こう」「体重測ろう」運動や全社運動会を開催し、社員間のコミュニケーション促進もすすめています。

当社は、健康経営度調査結果サマリーに基づいて、健康経営の取り組みを継続・改善することこそ価値があると認識し、従業員の健康が会社の原動力であるとの信念とともに今後も従業員の健康維持に努め、発展し続けてまいります。



認定ロゴマーク



認定証